

I 中国はなぜ成長できたか

社会風土

- 改革開放40年は変化の40年
- 変化こそ常、新しいものに順応できる中国人
- 前だけを見て進む中国人のパワー
- 没問題が中国を前進させた
- 国に政策、人民に対策、影の銀行すらもどん欲に取り込み成長のパワーにする中国

農村の安定

- 農民の希望と農村の安定
- 2.21億 × 6,000元の意味するもの

都市中間層と消費市場の成長

- 中国は投資主導、過少消費の嘘
- 投資は消費の布石
- 中国は消費が隠れる経済
- 中国の労働分配率は低い
- 所得からのGDP計算(雇用者所得+営業余剰+固定資本減耗等)を教科書通りにとらえてはいけない
- 中国は重税大国の嘘
- 所得の60%が税金で消えるなら中国の消費大国はあり得ない
- 企業利益から法人税や増値税などを払えば何も残らないなら中国の経済成長はありえない

戦略の強み

- 改革開放の40年は戦略の40年
- 改革開放、先富論、外資導入、土地使用権、経済分散、一帯一路
- なぜ戦略的になれるのか
- ゼロからの出発、地勢的要因、政治家の実務経験、アジアの国の矜持、13億人の人口圧力、中国人の性格
- 中国には常に13億の掛け算の問題がある

住宅需要

- バブル崩壊の大嘘
- 2010年時点での都市家庭の住宅取得率は40%だった

II これからどこに向うか

新時代の中国

- 社会主義現代化、先富から共同富裕へ
- 共同富裕のためには腐敗退治、社会の公正、社会保障、税制改革
- 中国の消費拡大は持続する

新時代への変化は既に随所に見える

- 2020年に広東省のGDPは韓国を超える
- 長三角GDPは世界の7位になる
- 中国製造2025はロボット化、情報化で進む、外資合併も活発になる
- 内陸分散の成果が現れ成長を支える
- 都市中間層が成長を支える
- 家計所得が250万円を超える人口は5億人

III 日本の課題

- 中国から離れる日本
- 一方通行の交流はいつまでも続かない
- 爆買と日本旅行ブームが終わればどうするか
- いつまでも半身で構えていればますます市場は遠のく